

協働のまちづくり通信



◆令和2年度実施 住民協働事業の審査結果

住民協働事業は、住民団体が市と協働して地域問題に取り組み、公益性のある事業です。

令和2年度の住民協働事業には、4団体から提案があり、公開プレゼンテーションと住民協働事業審査会による審査を行った結果、次の4団体の

提案事業が採択されました。
※採択された事業の実施は、令和2年度予算が成立後に確定となります。

団体では、共に活動する仲間を募集しています。興味のある方は問い合わせください。

◆団体名・事業名
・日本語教室委員会「日本語教室の運営」
・エコマリン大網地域への

自然エネルギー導入に向けた土台作り
・特定非営利活動法人リンク「ひきこもり当事者及び家族支援」
・大網白里地域福祉カレッジ実行委員会「大網白里地域福祉カレッジ」

◆街資源再興プロジェクト
海浜植物のハマボウフウを栽培して市の特産品を目指すハマボウフウ特産品化プロジェクトの活動をしています。

◆街資源再興プロジェクト
「子ども食堂かきつばた」で「ポッチャを体験しよう！」

◆東京2020を先取り
子ども食堂かきつばたで「ポッチャを体験しよう！」

子ども食堂かきつばたを春休みも開催します。今回は東京パラリンピックの正式種目として注目のスポーツ「ポッチャ」の体験会です。ポッチャは室内で行うカーリングのようなスポーツ。子どもから高齢者まで幅広く楽しめます。今回も大網ロータリークラブの協賛により、市内在住の中学生以下は無料でおかわりも自由。

市内在住で食材としてのハマボウフウ栽培に関心があり、畑での有機栽培をしてくれる方、空いているビニールハウスでハマボウフウの有機栽培をしてくれる方を募集中です。強い植物ですのでプランターやコンテナ栽培で育ちます。水稲農家さんの空きハウスの有効活用にかがでしょうか。

◆日時 3月28日(日)11時~14時
◆会場 小規模多機能型居宅介護事業所かきつばた(大網白里市南横川1-726-6)
◆料金 市内在住の中学生以下は無料(大人500円)
※新型コロナウイルスの影響

◆日時 3月28日(日)11時~14時
◆会場 小規模多機能型居宅介護事業所かきつばた(大網白里市南横川1-726-6)
◆料金 市内在住の中学生以下は無料(大人500円)
※新型コロナウイルスの影響

◆日時 3月28日(日)11時~14時
◆会場 小規模多機能型居宅介護事業所かきつばた(大網白里市南横川1-726-6)
◆料金 市内在住の中学生以下は無料(大人500円)
※新型コロナウイルスの影響

◆日時 3月28日(日)11時~14時
◆会場 小規模多機能型居宅介護事業所かきつばた(大網白里市南横川1-726-6)
◆料金 市内在住の中学生以下は無料(大人500円)
※新型コロナウイルスの影響

納品分の買い取りもします。※当団体は白里海岸での環境の整備と、自生する海浜植物ハマボウフウの保護・再生活動も行っています。

◆東京2020を先取り
子ども食堂かきつばたで「ポッチャを体験しよう！」

子ども食堂かきつばたで「ポッチャを体験しよう！」

子ども食堂かきつばたで「ポッチャを体験しよう！」

子ども食堂かきつばたで「ポッチャを体験しよう！」

子ども食堂かきつばたで「ポッチャを体験しよう！」

子ども食堂かきつばたで「ポッチャを体験しよう！」

子ども食堂かきつばたで「ポッチャを体験しよう！」

子ども食堂かきつばたで「ポッチャを体験しよう！」

子ども食堂かきつばたで「ポッチャを体験しよう！」

大網白里まちづくりコーディネーター入門講座

魅力的な地域活動の秘訣がここにある！

地域の困り事の解決や活性化に向けて、昨今、注目されているのは、地域のさまざまな組織や人、情報の「つなぎ役」となるコーディネーター、「人財」です。県内の事例を踏まえつつ「まちづくりの秘訣」を学ぶことで、一緒に「人財」のヒントを考えてみませんか。

◆日時 3月16日(月)14時~16時30分
◆会場 中央公民館1階講義室
◆募集人数 30人
◆内容
・中村 正明氏(関東学園大学経済学部教授)による講義および交流
・影山 貴大氏(ジェイ・ドック)

◆日時 3月16日(月)14時~16時30分
◆会場 中央公民館1階講義室
◆募集人数 30人
◆内容
・中村 正明氏(関東学園大学経済学部教授)による講義および交流
・影山 貴大氏(ジェイ・ドック)

◆日時 3月16日(月)14時~16時30分
◆会場 中央公民館1階講義室
◆募集人数 30人
◆内容
・中村 正明氏(関東学園大学経済学部教授)による講義および交流
・影山 貴大氏(ジェイ・ドック)

こちらは消費生活センターです！

友だちから誘われても断れますか
~若者に広がる「モノなしマルチ商法」に注意~

〈事例〉

中学時代の友人からいい話があるから会わないかという電話があり、レストランで会った。

別の勧誘者も同席し、「海外の不動産に投資すれば仮想通貨で配当があるので、消費者金融で借金しても埋め合わせができる。投資者を紹介すれば紹介料を受け取ることができるので、借金の返済は簡単だ」と説明を受けた。学生だと借金できないので結婚式の費用として借りよう指示され、消費者金融4社から総額約130万円を借金して、代金を友人に手渡した。しかし、契約書面や領収書は受け取っておらず、セミナーにも参加したが投資の仕組みの説明は全くなかった。

友人に解約の連絡をしたところ、半額しか返金できないと言われた。

〈消費者へのアドバイス〉

◆実態や仕組みが分からない「モノなしマルチ商法」は契約しない！

「モノなしマルチ商法」は具体的な商品はなく、事業者の実態やもうけ話の仕組みが不明なケースが見られ、勧誘されるがまま契約してしまったものの、話が違ったというトラブルが絶えません。

解約や返金を求めようとしても、解約の申し出先が不明なケースや、連絡手段がメールなどに限定されるケース

では、交渉が困難であったり、解約しても一切返金されない場合があります。

◆友だちや知り合いから勧誘されても、きっぱり断りましょう。

友人・知人から勧誘されて断りにくいと思っても、契約したくなければ、きっぱりと断ってください。さらに、自分が新たな勧誘者となり、友人・知人を勧誘してしまうと、相手をトラブルに巻き込んだり、人間関係のトラブルになることもあるので注意しましょう。

◆安易にクレジットカードでの高額決済や借金をしないようにしましょう。

「すぐに元が取れるから大丈夫」などと言われても、安易にクレジットカードでの高額決済や借金をしないでください。「お金が無い」という断り方をすると、事業者にクレジットや借金を勧められるケースがありますので、断るときは「契約はしない」とはっきり伝えましょう。

(参考：2019年7月25日公表 国民生活センター報道発表資料)

◆市消費生活センター

▶相談日=祝日を除く(月)、(火)、(水)、(金)
▶時間=10時~12時、13時~16時
▶会場=中央公民館1階相談室
▶相談電話

☎0475(70)0344

☎地域づくり課市民協働推進班

☎0475(70)0342

違法な不用品回収業者にご注意ください！

「ご家庭で不用となった家電製品や家具類を無料で回収します」などと記載したチラシを配布したり、軽トラックなどで地域を巡回しながら回収する業者が見受けられます。

家庭から出たごみ(廃棄物)の回収には市の一般廃棄物収集運搬業許可が必要で、無許可の業者による回収は違法です。また、古物商や産業廃棄物の許可では回収できません。

こうした違法業者に回収を依頼すると、高額な料金を請求されたり、不法投棄などの不適正処理につながり、排出者として処理責任が問われる場合もありますので、絶対に利用せず、不用品は適正な処分方法に従い処理してください。

☎地域づくり課環境対策班

☎0475(70)0386



家庭ごみの出し方
(ごみ収集カレンダー)の配布

「令和2年度家庭ごみの出し方」を今月中に区・自治会を通じてご家庭に配布する予定ですので、ごみの分別方法など確認してください。

なお、区・自治会に入されていないご家庭は、地域づくり課、中部コミュニティセンター、白里出張所、農村ふれあいセンターやまべの郷の各窓口で、3月13日以降に配布します。

☎地域づくり課環境対策班

☎0475(70)0386

◆日時 3月16日(月)14時~16時30分
◆会場 中央公民館1階講義室
◆募集人数 30人
◆内容
・中村 正明氏(関東学園大学経済学部教授)による講義および交流
・影山 貴大氏(ジェイ・ドック)

◆日時 3月16日(月)14時~16時30分
◆会場 中央公民館1階講義室
◆募集人数 30人
◆内容
・中村 正明氏(関東学園大学経済学部教授)による講義および交流
・影山 貴大氏(ジェイ・ドック)



- ・しょうゆ 大さじ1
- ・みりん 大さじ1
- ・酒 大さじ1
- ・チューブにんにく 2センチ
- ・チューブ生姜 3センチ

〈作り方〉

- 1.玉ねぎを薄くスライスする。
- 2.耐熱容器に豚肉を入れ、片栗粉をかけ、もみ込む。
- 3.玉ねぎと※1をすべて入れてよく混ぜる。
- 4.ラップをしてレンジで1分20秒、取り出して箸などで混ぜ、もう一度ラップをしてレンジで1分20秒。
- 5.よく混ぜて完成。

※電子レンジの出力に合わせて分数は調節してください。

☎地域づくり課市民協働推進班

☎0475(70)0342

男女共同参画だより

市では、9月に、市内の20歳以上の男女1,500人に男女共同参画に関する意識調査を実施しました。その中で、家庭内の家事等における役割分担の状況について質問したところ、「食事の支度」を妻が行っている割合は79.8%、夫が行っている割合は4%でした。

「仕事が忙しく料理を作る暇がない」、「料理を作るのは難しそう」など、男性が料理することにはさまざまなハードルがありますが、そんな方には、「おとう飯(はん)」がおすすめです。「おとう飯(はん)」とは、簡単に、手間を掛けず、多少見た目が悪くてもおいしい料理のことです。「おとう飯(はん)」なら、難しそうに見える料理も簡単にできます。ぜひ挑戦してみてください。

◆おとう飯(はん)レシピ

「レンジで簡単!生姜焼き!」
~内閣府男女共同参画局ホームページより~

〈材料〉(2人分)

- ・豚肉(細切れ可) 100グラム
- ・玉ねぎ 1/2個
- ・片栗粉 小さじ1